令和7年度 広島県認知症対応型サービス事業開設者研修 実施要領

- 1. 主 旨 指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所及び指定 看護小規模多機能型居宅介護事業所の代表となる者が、これらの事業所を運営してい くうえで必要な知識・技術を身につけ提供するサービスの質の向上を図ることを目的 とする。
- 2. 主 催 広島県
- 3. 実施主体 一般社団法人広島県介護福祉士会(広島県からの委託実施)
- 4. 実施期日、会場及び定員

実施期日	会場	定員
講義・演習(1日) 令和7年10月15日(水) 現場体験(1日) 令和7年10月30日(木)~ 11月13日(木)のうち1日 ※体験日、体験先については、受講決定後、本会で調整し連絡する (調整後の体験日及び体験先の変更は出来ない)。	広島会場	35名

※今年度の研修は1回のみの開催であるため、受講漏れのないように注意すること。

【会場】広島県社会福祉会館 会議室 1・2 (2階) 〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2

- 5. 対 象 者 指定小規模多機能型居宅介護事業所、指定認知症対応型共同生活介護事業所及び指定 看護小規模多機能型居宅介護事業所の代表者等となる者とする。
- 6. 受講料 18,700円 (10%対象: 内税 1,700円)
 - ※ 受講料は、受講決定通知書に同封する払込取扱票で指定の振込期日までに、郵便局にて支払う こと。なお、振込手数料は受講者が負担すること。
 - ※ 納入された受講料は、原則として返還しない。ただし、受講開始の14日前までに受講を辞退した場合は、全額受講料を返還する。なお、返還金は手数料を除いた金額を口座振り込みにより返還する。
 - ※ 振込の有無にかかわらず、受講を辞退される場合は、**申込担当者より**必ず事務局まで連絡を行 う事とする。
 - ※ <u>受講決定後のキャンセル等が無いように、「実施要領・研修日程」等十分に確認の上、申し込むこと。</u>
 - ※ 受講料には、受講者の会場までの交通費及び食費等は含まれない。

7. 研修日程

(1) 講義・演習(1日)

9:	00 9:2	20 9:3	30 10:20	10:30 11:30	11:40 12:	10 13	:00 14:10	14:20 15:40	15:50 16:40
第一日目	受付	開会 オリエン テーション	I 「開設者研 修の意義に ついて」	Ⅱ 「認知症高 齢者の基本 的理解」	Ⅲ 「地域密着 型サービス の指定基準 について」	昼食休憩	IV-1 「認知症高 齢者ケアの あり方I」	IV-2 「認知症高 齢者ケアの あり方Ⅱ」	V 「家族の理 解・高齢者 との関係の 理解」

(2) 現場体験(1日)

9:	00	10:00			13:00	0 15:0	00	16:00
			VI	「現場体	本験」			
第二日目	事業所 の紹介	事業所 の見学	現場実習		全食木憩	現場実習	事業所との 意見交換	終了

8. 研修内容

- (1) 講義・演習(1日)
 - I 「開設者研修の意義について」
 - Ⅱ 「認知症高齢者の基本的理解」
 - Ⅲ 「地域密着型サービスの指定基準について」
 - Ⅳ-1「認知症高齢者ケアのあり方Ⅰ」
 - Ⅳ-2「認知症高齢者ケアのあり方Ⅱ」
 - V 「家族の理解・高齢者との関係の理解」

(2) 現場体験(1日)

VI 現場体験

オレンジアドバイザーのいる指定小規模多機能型居宅介護事業所・指定認知症対応型共同生活介護事業所・指定看護小規模多機能型居宅介護事業所等

- 9. 申込み方法等
 - (1) 提出書類:認知症対応型サービス事業開設者研修受講申込書(様式1)
 - (2) 提出先: 各事業所等が所在する市町の介護保険担当課
 - (3) 受講申込受付期間及び市町への提出期間

受講申込受付期間	市町への提出期限		
令和7年8月4日(月)~8月25日(月)	令和7年8月25日(月)		

※市町から広島県介護福祉士会への提出期限:令和7年8月29日(金)

(4) その他

- ・新規開設予定事業者で市町が必要と認めた場合には、「推薦書」(様式2及び様式2別紙)により受講者を推薦する。
- ・各市町の介護保険担当課が様式3によりとりまとめの上、広島県介護福祉士会に受講申込書を 提出する。

10. 受講決定

- ・受講申込みが多数の場合は、市町から推薦のあった人を優先し、抽選等により受講者を決定する。
- ・受講の可否については、研修日の2週間前までに、各市町に受講の可否を通知するとともに、 所属長宛にも受講の可否を通知する。

※なお、具体的な選考基準、選考結果等のお問い合わせには、一切応じません。

11. 修了認定及び修了証書の交付

(1) この研修を受講した人については、<u>広島県知事及び事業所設置市町の長に対し、研修(現場体験</u> 含む)の受講を通じ、①認知症高齢者ケアについて理解したこと②今後の事業所運営に関して 取組みたいこと等について、レポート【Word 原稿用紙 5 枚以上(2000 字以上)】を作成し、提出すること。

なお、新たに事業所を開設する人については、市町長あてに指定申請時に提出すること。

(2) この研修の修了証書の交付は、上記(1)のレポートの提出と引き換えに交付する。

12. 個人情報の保護

- ・受講申込書に掲載された個人情報は、研修の目的のみに利用する。
- ・この研修の参加者名簿には、名前、所属及び職名を掲載する。
- ・受講申込書は、研修終了後に適切な方法で廃棄する。

13. 受講にあたっての注意事項

- ・広島県社会福祉会館の駐車場は利用できないため、公共交通機関又は近隣の有料駐車場を利用すること。
- ・昼食(弁当等)の販売はないので、各自で用意すること。

14. 研修時の遅刻及び欠席

- ・修了証の発行には、厚生労働省が定めた時間数の講義を受講することが必須となる為、遅刻・ 欠席・早退の場合は、研修の修了証の発行はできない。
- ・遅刻・欠席する場合は、講義開始前に必ず電話にて連絡を行う事とする。なお、連絡がなく 10 分以上遅刻した場合は、欠席扱いとする。

(公共交通機関の遅延による遅刻の場合、遅延証明の確認を行う。)

- ・いかなる理由があっても、講義中、無断離席することは、欠席と同様の扱いとする。
- ・研修態度が他の受講者の迷惑になると事務局が判断した場合も、受講中止になる場合がありま すので、ご注意ください。
- ・研修中の撮影(動画・写真)・録音をする事及びSNS等への投稿を禁止しております。

15. 感染防止対策について《研修受講に関する大事なお願い》

受講3日前から当日において以下の内容に該当する場合、受講をご遠慮いただくこともございます。その際は大変恐縮ですが、速やかに広島県介護福祉士会 事務局までご連絡をお願い致します。

- ①検温時、37.5 度以上の発熱が確認された場合。
- ②「咳」、「咽頭痛」、「だるさ(倦怠感)」、「息苦しさ(呼吸困難)」、「嗅覚や味覚の異常」などの症がある場合。
- ③同居家族や職場内にて感染者との接触がある場合。

(対応については、症状を確認の上、協議させていただきます。また、感染症等での出勤停止 を受けたものについては、診断書又は診療明細書が必要となります。)

16. 問合せ先

一般団法人広島県介護福祉士会 事務局

〒732-0816 広島市南区比治山本町 12-2 TEL.(082)254-3016 FAX.(082)254-3017

会場案内図

●広島県社会福祉会館(広島市南区比治山本町 12-2)

